

## 3Dプリンタ活用技術研究会

支援先

県内製造企業等

## 【目的】

昨今、3Dプリンタは個人でも導入可能な価格帯の製品が登場し、各種メディアでも取り上げられ非常に注目を浴びています。しかし、一言で3Dプリンタといっても、その造形方法や使用できる材料等は多岐にわたっているため、利用者は用途に合った機種を選択する必要があります。そこで、3Dプリンタについてご理解を深めて頂くため、研究会を立上げ計3回の講演会および実演デモを行いました。

## 【内容】

- 第1回 平成25年7月25日（参加者：96名）  
講演 「Stratasys社3Dプリンタ&プロダクションシステムのご紹介」  
丸紅情報システムズ株式会社 遠藤直己氏  
「3Dプリンタ導入事例紹介」  
株式会社ベテル 田山浩樹氏
- 第2回 平成25年10月8日（参加者：37名）  
講演 「3Dプリンタならびに3Dスキャナのご紹介と造形デモ」  
日本バイナリー株式会社 吉水瑞晴氏
- 第3回 平成25年12月18日（参加者：24名）  
講演 「金属用3Dプリンタの紹介と実機見学」  
株式会社松浦機械製作所



図1 講演の様子

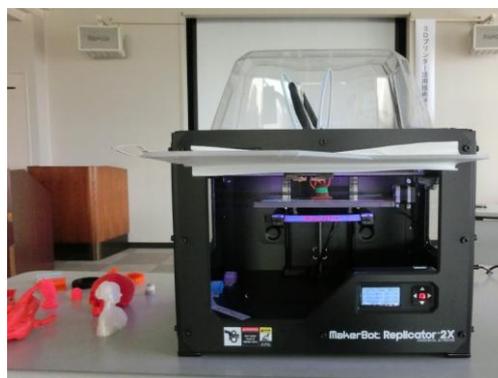


図2 3Dプリンタ

第1回の講演では、3Dプリンタ業界全体の動向と実際に3Dプリンタを導入している県内企業の実情について、第2回では話題の低価格帯の3Dプリンタについて、第3回では金属材料用の3Dプリンタについてと、計3回の講演および実演デモにより、3Dプリンタの全体の概要についてご紹介頂きました。毎回、非常に多くの方にご参加頂き、質疑応答では活発にご意見を頂き、3Dプリンタの注目の高さを改めて感じる事ができました。

## 【今後の予定】

これまでは3Dプリンタの概要をご理解頂くための講演や実演を行ってきました。今後は3Dプリンタによる試作を行い、寸法精度や強度の評価など、カタログスペックのみでは確認が難しい内容についても調査活動を行い、各参加者に合った3Dプリンタの活用方法が見つかるよう研究活動を継続していきます。皆様のご参加をお待ちしております。

基礎となった事業

平成25年度 オンリーワン技術開発支援事業（研究会）

現在の担当部門

技術融合部門

部門長

大高 理秀

TEL:029-293-7482

技 師

山下 宏